

都市再生整備計画 事後評価シート

こすぎ
小杉地区

平成27年3月

富山県射水市

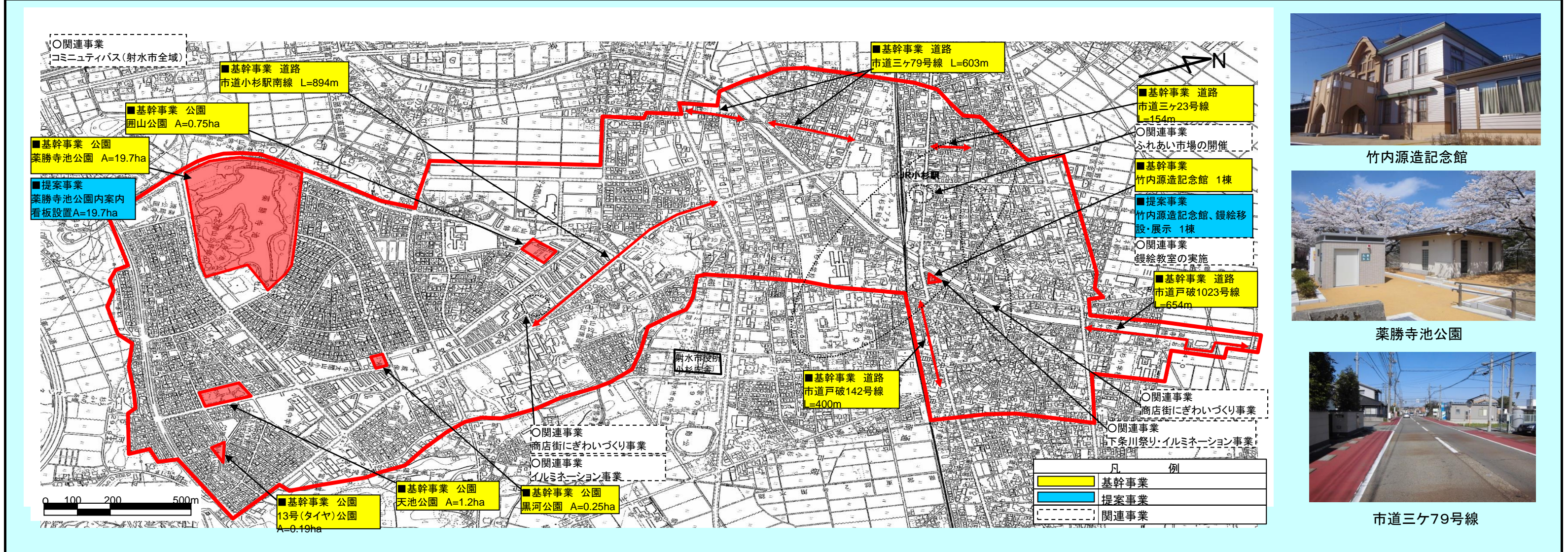
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	富山県		市町村名	射水市		地区名	小杉地区			面積	429ha	
交付期間	平成22年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	735.5	国費率	0.40			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	【道路(地方道)】 市道三ヶ79号線、市道三ヶ23号線、市道戸破142号線、市道戸破1023号線、市道小杉駅南線 【公園】 薬勝寺池公園、困山公園 【既存建造物活用事業】 竹内源造記念館								
			提案事業	【地域創造支援事業】 鏝絵移設修復展示 【事業活用調査】 事業効果分析等								
	当初計画から削除した事業		基幹事業	-	削除/追加の理由		-		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
			提案事業	-	-		-					
	新たに追加した事業		基幹事業	【公園】 黒河公園、天池公園、13号(タイヤ)公園		施設の改築		影響なし				
			提案事業	【地域創造支援事業】 薬勝寺池公園案内看板設置		公園整備に併せた看板の更新		影響なし				
	交付期間の変更		当初	平成22年度から平成26年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-				
変更			変更なし									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	観光施設入場者数	人/年	1,316	H20	1,500	H26		○	あり なし	観光施設のリニューアルを行った結果、目標値を達成している。	平成27年4月
	指標2	コミュニティバス乗降客数	人/年	8,473	H20	8,470	H26		○	あり なし	対象エリア全体のバス停での利用は増加がみられている。	平成27年4月
指標3	地区内居住人口数	人	18,839	H20	18,800	H26		△	あり なし ●	市全体として人口減少がみられる中、事業を重層的に行ったことでまちの魅力向上に繋がり、人口減少の下げ止まりに貢献した。	平成27年4月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1											
その他の数値指標2												
4)定性的な効果発現状況	歩道のバリアフリー化・道路側溝の有蓋化や路肩のカラー化で、自転車・歩行者が安心して通行できるようになった。											
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	射水市統計データ等によるモニタリング			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● モニタリングとしては実施しなかったが、交付期間途中においては供用した事業の効果を毎年度の本市統計書等により確認した。			
	住民参加プロセス	事業箇所の周辺自治会への計画等の協議及び説明会等の実施			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後も地元意見等を反映できるよう継続的に説明会等を実施し、まちづくりを進める。			
	持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

小杉地区(富山県射水市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	値	年	値	年	値	年
交流機能強化・生活環境向上による中心市街地の再生と定住促進 目標1: 既存資源を活かし、まちの魅力を高めて市民や来街者が集い交流するまちとして再生させる。 目標2: 市民の生活拠点として都市の機能と利便性を高める。 目標3: 生活環境の向上を進めながら定住の促進を図る。	観光施設入場者数	人/年	1,316	H20	1,500	H26	2,309	H26.5
	コミュニティバス乗降客数	人/年	8,473	H20	8,470	H26	12,475	H25
	地区内の居住人口	人	18,839	H20	18,800	H26	18,637	H25



竹内源造記念館



薬勝寺池公園



市道三ヶ79号線

まちの課題の変化	道路整備やイベント開催など、ハード・ソフト両面の事業により、歩行者数の増加、観光施設入場者数の増加が見られ、また道路・公園等の生活基盤整備や土地区画整理事業など実施した箇所については、人口の下げ止まりが見られる。一方、以前よりある住宅地域では、人口の減少が起きている箇所も見られる。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 今後も引き続き、周辺道路整備やイベント開催などを進め、来街者を街なかに誘導するしかけづくりや、旧道周辺の交流ゾーン形成に努める。 定住人口の確保については、誰もが安心して住みやすいまちなかを形成するため、これまで整備した箇所と連携する既存道路、公園等の整備を図る。 空き地・空き家の有効活用を進めていく。